

3/5 あま〜トマトで元気もりもり



▲櫻井さんからトマトの収穫方法を教わる園児

宇仁幼稚園の園児 16 名が櫻井農園（青野町）を訪れ、トマトの収穫を体験しました。同農園の櫻井健一さんから普段のお仕事の様子や収穫方法などの説明を受けた後、園児たちお待ちかねの収穫体験と試食を実施。「園から遠くて歩き疲れていたけど、このトマトを食べたら元気になった!」「ピカピカ光って赤い宝石みたい」など話しながら楽しく食しました。

3/23 姉妹都市プルマン市へ 親善訪問団



▲プルマン市ジョンソン市長を訪問

3月23日（土）～4月1日（月）に、中学生親善訪問団 8 名がプルマン市を訪問し、ジョンソン市長やホストファミリーの歓迎を受けホームステイをしました。リンカーン中学校では、加西の魅力や日本文化を伝えるプレゼンを実施。また、実際に授業を受けるなど充実した日々を過ごしました。この訪問でアメリカの文化・生活に触れ、素晴らしい体験が出来ました。

3/21 イチガタツ〜北条食の市



▲空き店舗でこだわりメニューを提供

北条地区の御旅筋周辺で、北条旧市街地元気なまち再生事業の一環として、昨秋に続き「イチガタツ〜北条食の市」が北条を食べる会主催により開催されました。当日は、空き店舗の軒先などを借り、飲食の起業希望者など 9 店が出店しました。食以外にもまき割り・炊飯体験、おだし講座など楽しめる内容を充実させ、前回とは一味違ったイベントとなりました。

3/26 小野寺さんにさわやか市民賞



▲左から姉の小野寺めりあさん、まはなさん、西村市長

加西市は、芸術の分野において優れた成績を収められた小野寺まはなさん（北条町）にさわやか市民賞を贈呈しました。

小野寺さんは、昨年 12 月に開催されたバスティンピアノコンクールの全国大会に出場し、見事入選されました。「緊張は全然しなかった。すごく楽しく演奏できました」と笑顔で話されました。

広告

広告

3/31 列車転覆から74年 平和を願って



▲事故現場で手を合わせる関係者ら

太平洋戦争末期、旧国鉄北条線（現北条鉄道）の網引駅付近で訓練中の戦闘機が不時着し、74人が死傷した列車脱線転覆事故から74年を迎えたこの日、当時の乗客ら関係者が集まり、事故現場で冥福を祈りました。当時、転覆した列車に乗車していた吉岡文磨さんは「毎年この時期になると事故を思い出します。戦争がなくなることを願っています」と語られました。

4/14 観光まちづくり活動交流会を開催



▲受賞された皆さん

市内の団体の活動を報告・紹介する観光まちづくり活動交流会を開催。市観光推進基本計画推進委員長の吉兼秀夫教授らが審査する審査員賞、各団体間で投票する団体交流賞と審査員特別賞が決定しました。
 審査員賞 / 一社) 鶉野平和祈念の碑苑保存会
 団体交流賞 / まちなか春陽堂
 審査員特別賞 / はりまのちっちな台所

3/31 北条鉄道「さくらまつり」開催



▲今回は餅つきも行われ、つくたてのお餅が振る舞われました。

北条鉄道は、沿線の桜を楽しんでもらおうと、播磨横田駅前西横田農村公園で「さくらまつり」を開催しました。当日は、良い天気にも恵まれ約600人の来場者が、ミニSLやたくさんのお店が立ち並んだ播磨横田駅前でお祭りムードを楽しみました。このたびは、餅つきや北条鉄道と旧車「ミゼット」が並んで走るイベントも実施され、大いににぎわいました。

4/16 加西とまと出荷組合が食育活動！



▲熱心にトマトを描く児童

九会・富合・宇仁・賀茂小学校の3年生が市内のトマト農園で栽培から収穫までの過程を教わりました。丹精込めて育てられたトマトをスケッチした後、収穫・試食も行いました。ほんたま農園を訪問した森山結月さん（富合小）は「茎に白い毛が生えているところを工夫して描きました。トマトは大好き！こんなにでっかいトマトは初めて」と笑顔で話されました。

まちの出来事

広告

広告